

### 市の宣言

- 男女平等参画都市宣言
- 非核平和都市宣言
- 青少年健全育成都市宣言
- 交通安全都市宣言

## 町田市・相模原市首長懇談会を開催しました

5月9日、「町田市子どもセンター」を会場に、寺田和雄市長と相模原市の小川勇夫市長による首長懇談会を開催しました。

町田市と相模原市は、境川を挟んで接しており、文化、経済、交通などで密接なつながりがあり、一体となった生活圏が形成されています。このため、共通する行政課題への対応や地域を越えた市民サービスの充実が一層求められています。

また、両市を合わせた人口は約103万人にのぼり、国が策定した第5次首都圏基本計画において、「町田・相模原業務核都市」として位置付けられるなど、国や都県の計画においても両市は広域的な連携・交流の拠点となることを求められています。

### 首長懇談会であいさつする寺田市長

両市の首長懇談会は、平成5年(1993年)から開催しているもの

今回の懇談会では、町田市からは中学2年生の職場体験の話、相模原市からは津久井地域との合併協議についての話題などが出され、両市共通の話題としては、犯罪や災害のない「安全・安心のまちづくり」、米軍の再編問題や航空機による騒音問題など、幅広い意見交換を行い、今後も豊かな市民生活の実現を目指して、より一層、両市の連携を推進することを確認しました。



## 2005年度「花のまちかどコンクール」花のまちかど大賞が決まりました

市と町田市花とみどりの会共催による、「花のまちかどコンクール」の審査会が4月28日に行われ、小川的美容室サンロード我妻道夫さんが「花のまちかど大賞」を受賞しました。

このコンクールは、花の香り漂う美しいまちづくりに寄与することを目的に実施されたもの。6回目となった今回は「春の花飾り」

をテーマに53件の応募があり、大賞の他「花のまちかど賞」24件が選ばれました。

参加された作品は、玄関まわりや道路沿いなどを季節の草花で、個性豊かに工夫され、道行く人たちの目を惹きつけ、心に潤いと安らぎを与えていました。

受賞された方は次のとおりです(敬称略)。

- 花のまちかど大賞** 美容室サンロード我妻道夫(小川) 島崎静江(小山町)、池田暁也(野津田町)、平野知子(野津田町)、佐藤奈岐砂(つくし野)、清水美恵子・宣宏(南つくし野)、片岡英子(成瀬台)、瀬野友子(成瀬台)、札元康子(相原町)、米澤明子(玉川学園)、長島八重子(金井町)、天田まつ江(つくし野)、マロン工藤敏枝(つくし野)、パティシエール・エムアイ綾部代美(つくし野)、小原加代子(小川)、とうふう処手鞠松本章(図師町)、女鹿淳(常盤町)、清水い久子(常盤町)、茂木典子(小山町)、岡泰江(根岸町)、甲野藤俊(下小山田町)、鈿持靖子(上小山田町)、町田森野住宅(公園(森野))、竹松淳子(原町田)、高山公晴・智子(本町田) 公園緑地課 ☎793・7612



花のまちかど大賞 美容室サンロード (代表=我妻道夫氏)

## ごみの有料化パンフレットを市内全世帯へ配付します

問 ごみ減量課 ☎797・0530

市では、多摩一番のごみ減量を目指し、10月からごみの有料化(指定収集袋制度)と戸別収集を実施します。そこで、皆さんにこの内容をご理解いただくため、ごみの有料化パンフレットを市内全世帯へ配付します。

配付期間 5月21日～6月4日  
配付物 ごみの有料化パンフレット 町田ゴミかわら版  
配付期間が過ぎても届かないと

きは、ごみ減量課(☎797・0530)までご連絡下さい。

10月から変わる主な変更点

- 「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」は、指定収集袋に入れて出してください。
- 「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」は原則戸別収集になります(資源物・有害ごみは今までもおり集積所収集です)。
- 「燃やせるごみ」の収集が週3回から週2回に変わります。
- ペットボトルの集積所収集を開始します。
- 収集曜日が変わります(9月中旬頃にお知らせします)。
- 指定収集袋に入らないものは粗大ごみ扱いになります。
- 少量排出事業者の事業系ごみの戸別収集を実施します。
- 清掃工場への直接持ち込み料金が10月から250円/10kgに変わります。

### 5月30日

## 市内一斉清掃 ポイ捨て防止清掃キャンペーン

問 ごみ減量課 ☎797・0530

地域の環境美化と資源の再利用を図る第58回ポイ捨て防止清掃キャンペーンを市内全域で行います。カン、ビン、ペットボトル、紙くず、たばこの吸い殻など街を汚しているポイ捨てごみ全般を対象にして拾い集め、一層の地域の環境美化を促進します。ポイ捨て散乱ごみ追放のために皆さんの参加、ご協力をお願いします。

### ポイ捨てごみを集めよう

集めるごみは道路、公園、広場等から拾い集めたものに限りです。カン、ビン、ペットボトル、紙くず、たばこの吸い殻、コンビニ二弁当の空容器、雑誌、新聞紙、傘などです。

### 美化推進重点区域内のポイ捨て防止キャンペーン

JR横浜線町田駅前、市民や来街者に歩きタバコの自粛やポイ捨て禁止のPRを広く呼びかけます。

日時 5月30日(月)午前8時頃から

## 安全・安心のまちづくりを目指して 販売スタッフが防犯に役割

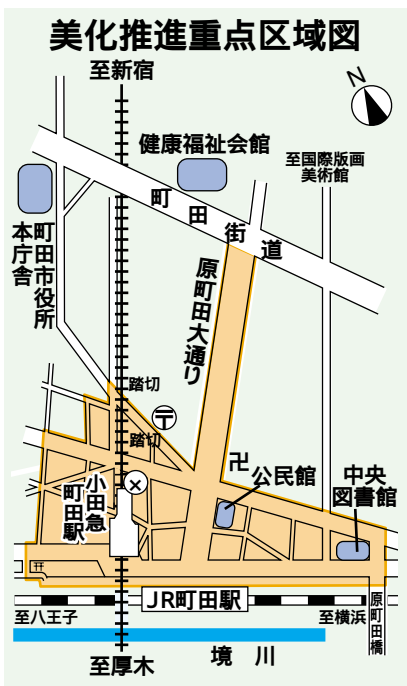


スタッフの皆さんが出陣式を行いました

安全・安心のまちづくりに向けて、販売スタッフにも防犯の役割を担って欲しいと、町田警察署から打診を受けていた相武ヤクルト販売株式会社は、署の要請を受け、4月25日に「防犯パトロール協力」出陣式を行いました。横浜・相模原など近隣販売店にはおよそ350台近い販売用3輪バイクがありますが、式典にはこのうちのバイク38台・販売用軽車両7台が参加しました。「防犯パトロール協力中」のステッカーを各車両に付けて、市内を走行中に防犯に役立てようというものです。

飯田町田警察署長や加島町田助役の激励を受け、バイクや車に分乗して、スタッフの皆さんはそれぞれの地域に向かいました。

問 安全対策課 ☎724・3254



### 市内全域がポイ捨て禁止です

ポイ捨て防止条例では、市内全域がポイ捨て禁止になっています。また、歩きタバコの自粛も市民の皆さん、そして町田市を訪れるすべての人々に呼びかけています。

ポイ捨て防止に看板・門標・ポストを貸し出します

### 美化推進重点区域はポイ捨て罰金区域です

条例では散乱ごみがない清潔できれいな街をつくることに特に必要と認められる町田駅周辺を美化推進重点区域と定め、ポイ捨てを

看板は60cm×40cm、門標は40cm×13cmの大きさでプラスチック製です。ポストは地域清掃等でのポイ捨て防止PRにお使い下さい。ご希望の方は、ごみ減量課(☎797・0530)へ。